

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス ほつぶ・すてっぷ滑川					
		公表日 令和8年2月2日					
		利用児童数 34					
		回収数 31					
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	はい 21	どちらともいえない 9	いいえ 0	わからない 1	ご意見 20名全員が一齊に体を動かすには環境が狭いため、活動中はペア設定やグループ分けを行い、十分な活動スペースを確保している。今後も、子どもたちが安全かつのびのびと活動できる環境づくりに努めていきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	はい 24	どちらともいえない 4	いいえ 1	わからない 2	学習支援において、職員と一对一での関わりを求める子どもが多く、職員数とのバランスに難しさを感じる。 子どもの支援の質を維持するため、スタッフの募集を進めつつ、状況に応じて個別的な関わりの時間を別途設けたり、活動内容を人手を要さなくてできるものへ調整したりするなどの対応を行っていく。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	はい 25	どちらともいえない 2	いいえ 1	わからない 3	「部屋の中は整理されていると思う」との声がある一方で、「階段に手すりがないで危険ではないか」といった安全面への懸念も寄せられている。 階段に手すりがないため、職員が下段から付き添いすることで対応しているが、安全性や自立支援の観点から設備面で可能な限り改善を図っていく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	はい 27	どちらともいえない 3	いいえ 0	わからない 1	子どもたちが使い終わったおもちゃを片付けるよう声掛けが行き届いており、常に整った状態が保たれている。そのため、空間全体が清潔で過ごしやすい環境になっていると感じられる。 子どもが主体的に片付けに取り組めるよう、声掛けの方法やタイミングを工夫し、自ら意識して行動できるよう促していきます。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	はい 29	どちらともいえない 1	いいえ 0	わからない 1	面談時だけでなく、日常的な場面でも子どもの様子をよく見て支援してもらっていると感じている。 「よく見てもらっている」という安心のお声をいただいています。加えて、どのような支援を行っているのかを保護者の皆さんに分かりやすくお伝えできるよう、今後も工夫を重ねていく。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	はい 29	どちらともいえない 0	いいえ 0	わからない 2	
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	はい 30	どちらともいえない 0	いいえ 0	わからない 1	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	はい 28	どちらともいえない 2	いいえ 0	わからない 1	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	はい 30	どちらともいえない 0	いいえ 0	わからない 1	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	はい 30	どちらともいえない 0	いいえ 0	わからない 1	季節イベントなど楽しい企画をありがとうございます。 今後も季節感を大切にしたイベントや、子どもたちの興味・関心に応じた多様な活動を企画してまいります。また、プログラムが単調にならないよう、職員間でアイデアを共有しながら工夫を重ね、子どもたちが楽しみながら成長できる環境づくりに努めてまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	はい 11	どちらともいえない 9	いいえ 2	わからない 9	利用児童のプライバシー保護の観点から、交流イベントの実施には課題があります。実現可能な交流の機会について、今後も検討を進めてまいります。
支援の継続性	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	はい 30	どちらともいえない 0	いいえ 0	わからない 1	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	はい 30	どちらともいえない 0	いいえ 0	わからない 1	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	はい 24	どちらともいえない 5	いいえ 0	わからない 2	イベントの際に家族の話し合いが設けられていて、貴重な機会でとてもよかったです。 今後もイベントや研修会の中で、家族同士が意見交換や情報共有できる場を積極的に設けてまいります。また、家族支援プログラムや情報提供の機会を継続的に企画し、保護者の皆さまが安心して参加できる環境づくりに努めてまいります。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	はい 30	どちらともいえない 0	いいえ 0	わからない 1	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	はい 29	どちらともいえない 0	いいえ 0	わからない 2	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	はい 30	どちらともいえない 0	いいえ 0	わからない 1	

保護者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	20	6	1	4	保護者同士の懇談会などを設けてもらい、交流の機会を作っていたいことがあります。ただし、参加人数が少なく、計画していただいても運営が難しいのではないかと思うこともありました。	今後も保護者同士の交流や支援の機会を大切にしつつ、参加しやすい方法を工夫してまいります。例えば、開催時間や形式（小規模グループ、オンライン併用など）を見直すことで、より多くの方が気軽に参加できるようにしていきたいと考えています。交流の場が継続的に機能するよう、保護者の皆さまの意見も伺いながら改善を進めてまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	28	1	0	2	「困ったことがあればラインでも良いので教えてください」と声掛けいただき、相談しやすい雰囲気を感じて心強く思いました。相談や申入れの場があることを周知していただいている点も安心につながっています。	今後も、保護者や子どもが気軽に相談できるような体制を継続して整えてまいります。ラインなど身近なツールを活用しながら、迅速かつ適切に対応できるよう努めます。また、相談の場があることを改めて周知し、安心して声を届けてもらえる環境づくりを進めてまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	29	1	0	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	19	4	2	6	LINEでのお知らせや欠席連絡ができるようになり、とても便利だと感じています。情報がタイムリーに届くことで安心でき、連絡もしやすくなりました。	今後もLINEを活用した情報発信や連絡体制を継続し、保護者の皆さまがより便利に利用できるよう工夫してまいります。加えて、他SNSやホームページ掲載などの手段の活用も検討し、必要な情報が確実に届くよう努めてまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29	0	0	2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	26	1	0	4	災害時の連絡対応については説明を受けしており、避難場所も教えていただいています。その点は安心につながっていますが、実際に訓練まで行われているのかは分からず、不安に感じる部分もあります。	今後も、災害時や緊急時のマニュアルをもとに訓練を定期的に実施し、その様子や内容についても保護者の皆さまに分かれやすくお伝えしてまいります。また、活動をより周知していただけるように、実際の訓練の様子を写真や動画などで確認していただくことについても検討し、より安心していただける環境づくりを進めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	23	0	0	8		避難訓練の予定については、年間行事予定や翌月の予約票に明記するとともに、公式LINEアカウントを通じて事前・事後の情報を発信することで周知を図り、保護者が安心して利用できる環境づくりに努めています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	29	0	0	2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	30	0	0	1		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	28	2	0	1	先生方が親切で、子どもの頑張りを認めてくださることに感謝しています。いつも子どもが通所を楽しみにしており、安心して過ごせる居場所を作っていてくださいていることにありがたさを感じています。	今後も、子どもたちが安心して通所できるよう、温かく寄り添いながら一人ひとりの頑張りを認める支援を続けてまいります。また、子どもが「楽しみにできる居場所」と感じられるよう、活動内容や環境づくりに工夫を重ね、安心感と楽しみの両立を大切にしています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	24	6	0	1	学校でエネルギーを使い疲れで「行きたくない」と言う時もあるが、基本的には通所を楽しみにしている。いつも子どもが楽しみにしており、安心できる居場所を作っていてくださいていることに感謝している。とても楽しみにしている様子があり、通所が子どもにとって大切な場となっている。	今後も、子どもが「楽しみにできる居場所」と感じられるよう、活動内容や環境づくりに工夫を重ねてまいります。学校生活で疲れを感じる時にも安心して過ごせるよう、子どもの体調や気持ちに寄り添った柔軟な対応を心がけます。子どもが楽しみながら安心して通所できる環境を継続的に整えてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	29	1	0	1	いつもありがとうございます。指導員の方の対応に対して感謝しています。子どもが通所を楽しみにしており、安心できる居場所を作っていてくださいています。大変満足しています。	今後も、保護者の皆さまからいただいた感謝の声を励みに、子どもたちが安心して楽しみに通える居場所づくりを継続してまいります。より良い支援のあり方を職員間で共有し、改善を重ねています。